

# 2024

インターネット

---

## 出願要項



大阪国際大学  
大阪国際大学短期大学部

守口キャンパス

〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57  
TEL 06-6902-0791(代)

入試・広報部

TEL 0120-585-160(入試相談フリーダイヤル)  
平日 9:30~17:30 E-Mail nyushi@oiu.jp

国際交流センター

TEL 06-6970-4306(直) 平日 9:30~17:30

# Index

アドミッション・ポリシー（求める学生像）	02
学部・学科・コース／入学定員／募集人員	06
選抜種別ごとの評価方法等	07
インターネット出願要項	
総合型選抜（AO）	08
特定地域特別選抜	10
帰国生徒・渡日生徒特別選抜	12
社会人特別選抜	14
ファミリー特別選抜	16
スポーツ・吹奏楽特別選抜	18
学校推薦型選抜（専門・総合学科）	20
学校推薦型選抜（公募）	22
一般選抜	25
一般選抜（ラストチャレンジ日程）	28
出願手続	30
受験上の注意事項	31
個人情報の取り扱い	32
合否結果の発表	32
「入学者選抜試験成績」開示	32
入学手続	33
パソコン必携化について	35
特待生制度（奨学金給付）〔返済不要〕	36
入学金・学費等	37
各選抜会場の案内図	38
受験のための宿泊施設について	40

※本要項に掲載している「TOEIC」の正式名称は「TOEIC® Listening & Reading Test」、  
「GTEC」の正式名称は「Global Test of English Communication」です。

# ADMISSION POLICY

アドミッション・ポリシー (求める学生像)

## 経営経済学部

### 経営学科

経営学科では、経営学の専門知識のみならず、経営を取り巻く社会の広い知識を身につけ、総合的な視野から社会の発展に貢献できる人材を養成することを目指す。このために、次のような者を幅広く受け入れる。

- 1 経営学科での履修に必要な基礎学力を持ち、企業経営・マーケティング・ベンチャービジネス・スポーツビジネスに関わる学修に意欲を持つ人。
- 2 絶えず変化する社会の中にあつて、自らの思考能力、コミュニケーション能力を磨き、時代の先端を歩む意欲を持つ人。
- 3 持続可能性が求められる産業・経済社会にあつて、現場の課題を発見し、情報を収集し、的確に判断し、問題を解決しうる意欲を持つ人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。ただし、経営学科に入学するために、経営学の特別な基礎知識は必要としない。大学で学ぶにふさわしい意欲と基礎学力を備えた人材であれば、すべての人を歓迎する。

### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 1 地理歴史分野及び公民分野の基礎的な内容を理解し、国内外の経営経済の動向や事情に関心を持っていること。
- 2 国際化する地域社会を理解し、各種資料を分析するための基礎能力として、国語、英語、数学についても幅広く学修していること。
- 3 簿記検定、情報処理検定、パソコン検定、電卓検定、珠算検定、暗算検定などの、企業経営・企業会計に関わる資格を取得していること。
- 4 特別活動・課外活動に積極的に参加することにより、自主的・協調的態度によるチームワークと奉仕の心を理解していることが望ましい。

### 経済学科

経済学科では、経済学のみならず、経営学や情報、さらには法律や行政分野を含めた広い知識を身につけ、総合的な視野から経済社会や地域社会の発展に貢献できる人材を養成することを目指す。このために、次のような者を幅広く受け入れる。

- 1 国際化する経済社会や地域社会に関心を持ち、自主的・主体的にその問題解決に取り組もうとする強い意志を有している人。
- 2 行政・経済・税務に関わる公務員や、公共団体・NPO法人の職員、ファイナンシャルプランナーなどの金融・保険関係の専門家・責任者として活躍したいと考えている人。
- 3 経済学を中心とする幅広い分野の学問を修めるなど、将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。ただし、経済学科に入学するために、経済学の特別な基礎知識は必要としない。大学で学ぶにふさわしい意欲と基礎学力を備えた人材であれば、すべての人を歓迎する。

### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 1 資料を読み解き、自らの考えを表現するとともに、他者との円滑なコミュニケーションを図るために、国語の基礎的な能力を有していること。
- 2 経済社会における諸現象の統計的解析や、論理的思考の基礎となる数学について、基本的な内容を学修していること。
- 3 新聞・ニュース報道等を通じて、経済学科が対象としている社会の諸問題に関心を持つとともに、これらを探求するための基礎としての地理歴史・公民について幅広く学修していること。
- 4 特別活動・課外活動等に積極的に参加することにより、自主的・協調的態度によるチームワークと奉仕の心を理解していることが望ましい。



## 人間科学部

### 心理コミュニケーション学科

心理コミュニケーション学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- 1 人間の心理と人とのコミュニケーションに関心を持っている人。
- 2 人と社会を幸せにしたいと考えている人。
- 3 将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。
- 4 幅広く様々なことを学ぶ意欲がある人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- ① 文献・資料を読んで、その内容を理解し、まとめることができる能力を有していること。
- ② 自分の考えを人前で話すことができる程度の国語、または、英語の基礎的な能力を有していること。
- ③ 生徒会活動やボランティア活動などの諸課外活動を経験していることが望ましい。

### 人間健康科学科

人間健康科学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- 1 「人間」、「社会」、「健康」に対する関心を持っている人。
- 2 「心豊かに人生を生きる技と、社会人として必要な基礎的能力を身につける」という学科の理念に共感できる人。
- 3 将来は、健康をはじめとした様々な分野で、人々の幸せのために貢献しようとする意欲を持っている人。
- 4 何事に対しても積極的に取り組み、常に自分を成長させていこうと考えている人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- ① 保健体育・家庭科及び生物の各分野の基礎的な内容を理解していること。

### スポーツ行動学科

スポーツ行動学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- 1 本学科の特性を理解し、勉学と課外活動を両立できる人。
- 2 スポーツ教育、健康・スポーツ指導、スポーツマネジメントに興味・関心がある人。
- 3 将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。
- 4 幅広く様々なことを学ぶ意欲があり、地道に継続した努力を惜しまない向上心のある人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- ① 体育及び保健の基礎的な内容をよく理解していること。



## 国際教養学部

### 国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- 1 語学力と行動力をもって国際社会で活躍したいと考えている人。
- 2 多文化に関心を持っている人。
- 3 基本的な言語コミュニケーションができること。
- 4 将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕 国語や英語に興味を持ち高校レベルの基礎的な学力を有していること。
- 〔2〕 積極的に実用英語技能検定、GTEC<sup>®</sup>、TOEIC<sup>®</sup>などの資格を取得しようとする意欲を有していること。

### 国際観光学科

国際観光学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- 1 多文化や日本文化に関心を持っている人。
- 2 観光やホスピタリティに関連するビジネスに関心を持っている人。
- 3 文化・芸術・エンタテインメントに関連するビジネスに関心を持っている人。
- 4 基本的な言語コミュニケーションができること。
- 5 将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕 国語や英語に興味を持ち高校レベルの基礎的な学力を有していること。
- 〔2〕 地理や歴史分野の基礎的な学習内容を理解し、地理や歴史に関する検定などを受ける意欲を有していること。





## 短期大学部

### 幼児保育学科

幼児保育学科では、学科の教育目的を理解し、学習成果を達成できる資質を持つ人、具体的には次のような人を求める。

- 1 保育にかかわるすべての事柄に関心を持っている人。
- 2 幅広く様々なことを学ぶ意欲のある人。
- 3 1、2をもとに、幼稚園教諭免許と保育士資格の取得を目指す人。

上記の人物像を踏まえ、筆記試験を中心とする一般選抜試験と面接などを中心とする各種選抜試験を実施し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 1 言葉によって自らの考えを表現するために、国語の基礎的内容を理解していること。
- 2 子どもの表現活動を学ぶ基礎として、音楽・美術・体育に興味を有していること。
- 3 特別活動・課外活動（ボランティア活動など）に積極的に参加していること。

### 栄養学科

栄養学科では、学科の教育目的を理解し、学習成果を達成できる資質を持つ人、具体的には次のような人を求める。

- 1 高等学校卒業程度の基礎学力を身につけている人。
- 2 食や栄養、健康に関心があり、その分野を深く学びたいという意欲を持つ人。
- 3 自ら積極的に学ぼうとする姿勢を持つ人。
- 4 コミュニケーションの重要性を理解している人。
- 5 自己成長のために努力し続けようとする姿勢を持つ人。
- 6 栄養士として社会に貢献しようとする意欲のある人。

上記の人物像を踏まえ、筆記試験を中心とする一般選抜試験と面接などを中心とする各種選抜試験を実施し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 1 国語、数学、英語、理科（生物・化学）の基礎的な内容。

### ライフデザイン学科

ライフデザイン学科では、学科の教育目的を理解し、学習成果を達成できる資質を持つ人、具体的には次のような人を求める。

- 1 将来に向かって何事にも積極的に取り組むことができる人。
- 2 多様な文化や価値観を理解し、他者とのコミュニケーションができる人。
- 3 様々な出会いや経験を通じて豊かな人生を創造したいと考えている人。
- 4 ビジネス全般に関心を持ち、様々な業界で活躍したいと考えている人。
- 5 特に観光ビジネスに関心を持ち、観光業界で活躍したいと考えている人。
- 6 ボランティア活動などを通じた地域貢献に関心がある人。
- 7 国内外の文化やことばに関心を持ち、国際交流に貢献したいと考えている人。

上記の人物像を踏まえ、筆記試験を中心とする一般選抜試験と面接などを中心とする各種選抜試験を実施し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価する。

#### 高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 1 国語、数学、英語、社会の基礎的な内容。

# 学部・学科・コース／入学定員／募集人員／評価方法等

**大学** 特別選抜(スポーツ・吹奏楽／ファミリー／特定地域／帰国生徒・渡日生徒／社会人)／総合型選抜(AO)／  
学校推薦型選抜(公募／専門・総合学科／指定校／併設高校)／一般選抜／一般選抜(ラストチャレンジ日程)／外国人留学生選抜

## ■学部・学科 入学定員／募集人員 (全学部・学科：男女共学)

学部 学科 入学定員	選抜種別ごとの募集人員	経営経済学部		人間科学部			国際教養学部	
		経営学科	経済学科	心理コミュニケーション学科	人間健康科学科	スポーツ行動学科	国際コミュニケーション学科	国際観光学科
		80	60	70	70	110	70	70
特別選抜	スポーツ・吹奏楽Ⅰ期・Ⅱ期	8	4	6	8	42	5	5
	ファミリーⅠ期・Ⅱ期							
	特定地域	—	—	—	—	—		
	帰国生徒・渡日生徒							
	社会人	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
総合型選抜	AOⅠ期～Ⅵ期	8	6	7	7	11	7	7
学校推薦型選抜	公募Ⅰ期(A方式・B方式・C方式)※1	25	20	25	25	25	20	20
	公募Ⅱ期(A方式・B方式・C方式)※2	10	8	10	10	12	9	9
一般選抜	前期日程	6	8	8	8	8	8	8
	中期日程	6	4	5	5	5	5	5
	後期日程	6	4	5	5	5	6	6
	ラストチャレンジ日程	2	2	2	2	2	2	2
外国人留学生選抜	留学生Ⅰ期～Ⅲ期/留学生AO	5	4	2	若干名	若干名	8	8

※1 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期には学校推薦型選抜(指定校)および学校推薦型選抜(専門・総合学科)が含まれます。

※2 学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期には学校推薦型選抜(併設高校)が含まれます。

注1) 各選抜種別の試験結果において、本学が定める基準を満たしていないと判断した場合、上表の募集人員を下回ることがあります。

注2) 上表以外に特別な選抜を実施することがあります。また試験結果により志望学科以外で合格することもあります。

注3) 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期における「A方式」・「B方式」・「C方式」の合格者数は、受験者数に対して比例配分します。

注4) 上表の経営経済学部選抜には「特待生制度(奨学金給付)」の募集人員が含まれます。

注5) 上表の人間科学部選抜には「特待生制度(奨学金給付)」の募集人員が含まれます。

注6) 上表の国際教養学部選抜には「特待生制度(奨学金給付)」および「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の募集人員が含まれます。

注7) 外国人留学生選抜にかかる募集要項は「2024 外国人留学生募集要項」を参照してください。〔詳細は国際交流センター：06-6907-4306〕

**短期大学部** 特別選抜(スポーツ・吹奏楽／ファミリー／特定地域／帰国生徒・渡日生徒／社会人)／総合型選抜(AO)／  
学校推薦型選抜(公募／専門・総合学科／指定校／併設高校)／一般選抜／一般選抜(ラストチャレンジ日程)／外国人留学生選抜

## ■学科・コース 入学定員／募集人員 (全学科・コース：男女共学)

学科 コース 入学定員	選抜種別ごとの募集人員	幼児保育学科	栄養学科	ライフデザイン学科	
				観光・英語コース	キャリアデザインコース
		100	40	50	50
特別選抜	スポーツ・吹奏楽Ⅰ期～Ⅳ期	15	5		
	ファミリーⅠ期・Ⅱ期			10	10
	特定地域	—	—		
	帰国生徒・渡日生徒				
	社会人	若干名	若干名	若干名	若干名
総合型選抜	AOⅠ期～Ⅵ期	30	10	12	12
学校推薦型選抜	公募Ⅰ期(A方式・B方式・C方式)※1	35	15	15	15
	公募Ⅱ期(A方式・B方式・C方式)※2	10	5	7	7
一般選抜	前期日程				
	中期日程	10	5		
	後期日程			6	6
	ラストチャレンジ日程				
外国人留学生選抜	留学生Ⅰ期～Ⅲ期	—	—	若干名	若干名

※1 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期には学校推薦型選抜(指定校)および学校推薦型選抜(専門・総合学科)が含まれます。

※2 学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期には学校推薦型選抜(併設高校)が含まれます。

注1) 各選抜種別の試験結果において、本学が定める基準を満たしていないと判断した場合、上表の募集人員を下回ることがあります。

注2) 上表以外に特別な選抜を実施することがあります。また試験結果により志望学科・コース以外で合格することもあります。

注3) 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期における「A方式」・「B方式」・「C方式」の合格者数は、受験者数に対して比例配分します。

注4) 上表には「特待生制度(奨学金給付)」の募集人員が含まれます。

注5) 外国人留学生選抜にかかる募集要項は「2024 外国人留学生募集要項」を参照してください。〔詳細は国際交流センター：06-6907-4306〕

# 選抜種別ごとの評価方法等

選抜種別	入学者に求める「学力の3要素」		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
総合型選抜(AO)	プレゼンテーションなどと事前面談で確認	エントリーシート、プレゼンテーション、課題、事前面談で確認	
	〔プレゼンテーション、課題、資格・活動〕：50点満点＋事前面談：50点満点 または〔オープンキャンパス参加〕事前面談：100点満点		
特定地域特別選抜	調査書、小論文(作文)、面接で確認	調査書、志望理由書、面接で確認	
	小論文(作文)：30点満点＋全体の学習成績の状況：20点満点＋志望理由書・面接：50点満点		
帰国生徒・渡日生徒特別選抜	小論文(作文)、面接で確認	志望理由書、面接で確認	
	小論文(作文)：50点満点＋志望理由書・面接：50点満点		
社会人特別選抜	面接で確認		
	面接：50点満点		
ファミリー特別選抜	面接で確認		調査書、面接で確認
	面接：50点満点＋全体の学習成績の状況を参考とする		
スポーツ・吹奏楽特別選抜	調査書、競技成績・活動実績記録で確認	調査書、面接で確認	志望理由書、競技成績・活動実績記録で確認
	志望理由書・面接：50点満点＋全体の学習成績の状況、競技成績・活動実績記録を参考とする		
学校推薦型選抜(専門・総合学科)	小論文(作文)、面接で確認	志望理由書、面接で確認	
	小論文(作文)：50点満点＋志望理由書・面接：50点満点		
学校推薦型選抜(指定校・併設高校)	特別推薦書、調査書で確認	志望理由書、調査書、面接で確認	
	志望理由書・面接：50点満点＋特別推薦書・全体の学習成績の状況を参考とする		
学校推薦型選抜(公募)	基礎学力調査で確認		調査書で確認
	<b>A方式</b> <b>【大学】</b> 全体の学習成績の状況×10倍：50点満点＋基礎学力調査「国語・英語・数学」の総合問題のうち高得点の2科目を採用：100点満点(各科目50点満点) <b>【短大】</b> 全体の学習成績の状況×10倍：50点満点＋基礎学力調査「国語」もしくは「英語」：50点満点		
	<b>B方式</b> <b>【大学】</b> 基礎学力調査「国語・英語・数学」の総合問題のうち高得点の2科目を採用：100点満点(各科目50点満点) ※全体の学習成績の状況は点数化しない <b>【短大】</b> 基礎学力調査「国語」もしくは「英語」：50点満点 ※全体の学習成績の状況は点数化しない		
	<b>C方式</b> <b>【大学・短大共通】</b> 全体の学習成績の状況×10倍：50点満点＋面接：50点満点		
一般選抜(前期日程・中期日程)	学力検査で確認		調査書で確認
	<b>【大学】</b> 学力検査「国語」・「英語」・「選択科目」の3科目受験(必須)のうち、高得点の2科目を採用(各科目100点満点) 選択科目：「日本史B」・「世界史B」・「数学Ⅰ・数学A」から1科目を選択 ※調査書の記載内容を参考とする <b>【短大】</b> 学力検査「国語」もしくは「英語」から1科目を選択または2科目受験のうち、高得点の1科目を採用(各科目100点満点) ※調査書の記載内容を参考とする		
一般選抜(後期日程)	学力検査で確認		調査書で確認
	<b>【大学】</b> 学力検査「国語」・「英語」の2科目受験(必須)のうち、高得点の1科目を採用(各科目100点満点) ※調査書の記載内容を参考とする <b>【短大】</b> 学力検査「国語」もしくは「英語」から1科目を選択または2科目受験のうち、高得点の1科目を採用(各科目100点満点) ※調査書の記載内容を参考とする		
一般選抜(ラストチャレンジ日程)	小論文(作文)、面接で確認	調査書、面接で確認	
	小論文(作文)：50点満点＋面接：50点満点		





# 総合型選抜 (AO) 専願

総合型選抜 (AO) は、学力試験だけで測ることができない個々の能力や可能性を最大限に評価する専願選抜です。クラブ活動の実績や資格取得、プレゼンテーションなど、あなたが最もアピールできる方法であなたの熱意を伝えてください。

## 出願要件

以下の①～④のすべてに該当する者。(③は該当者のみ)

- ① ①～④のいずれかに該当する者。
  - ①2023年3月以降に高等学校または、中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者で、本学を専願とする者。
  - ②学校教育法施行規則第150条第1号から第4号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みで、本学を専願とする者。ただし、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
  - ③高等学校卒業程度認定試験合格者で本学を専願とする者。ただし、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
  - ④その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、本学を専願とする者。ただし、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- ② ①または②のいずれかに該当する者。
  - ①高等学校または中等教育学校在学中やその他これに準ずる期間中に本学が指定する資格や活動実績等を持っている者。
  - ②①の資格・活動実績等はないものの、志望学科・コースに入学し自分のかなえたい夢を具体的に持っている者。
- ③ 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。
- ④ 上記①～③(③は該当者のみ)の要件を満たし、事前面談を受け、出願を許可された者。

## 出願期間

選抜種別	出願期間 (締切日消印有効)	窓口受付日※
I期	2023年10月1日(日)～10月10日(火)	2023年10月11日(水)
II期	2023年11月1日(水)～11月10日(金)	2023年11月13日(月)
III期	2023年12月1日(金)～12月8日(金)	2023年12月11日(月)
IV期	2023年12月25日(月)～2024年1月12日(金)	2024年1月15日(月)
V期	2024年1月22日(月)～2月2日(金)	2024年2月5日(月)
VI期	2024年2月13日(火)～2月21日(水)	2024年2月22日(木)

9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① 志願票  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② 調査書(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。  
※高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む)は調査書に代えて「合格成績証明書」が必要です。  
なお、高等学校等で取得した科目(免除科目)がある場合は、その成績証明書も提出してください。
- ③ 入学検定料免除届(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

- 1 [プレゼンテーション/課題/オープンキャンパス参加/資格・活動]等の結果
- 2 事前面談の結果

上記 ①、② および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。(書類選抜)

## 選抜日・合格発表日・入学手続期間

選抜種別	選抜日	合格発表日	入学手続期間 (締切日厳守)
I期	書類選抜	2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)～11月17日(金)
II期		2023年12月1日(金)	2023年12月2日(土)～12月15日(金)
III期		2023年12月22日(金)	2023年12月23日(土)～2024年1月5日(金)
IV期		2024年1月26日(金)	2024年1月27日(土)～2月2日(金)
V期		2024年2月16日(金)	2024年2月17日(土)～2月26日(月)
VI期		2024年3月8日(金)	2024年3月9日(土)～3月14日(木)

## 総合型選抜(AO)の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 「英語インテンシブプログラム」

実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認め、エントリーの際にインテンシブ志望理由書・資格証明書(原本)および、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、あわせて日本語能力試験「N1成績証明書(原本)」を提出し、英語インテンシブプログラムでの出願が許可された者に限ります。対象者は志願票入力の際に「英語インテンシブプログラム」を選択してください。

### 「中国語インテンシブプログラム」

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

エントリーの際にインテンシブ志望理由書を提出し、中国語インテンシブプログラムでの出願が許可された者に限ります。対象者は志願票入力の際に「中国語インテンシブプログラム」を選択してください。



# 特定地域特別選抜 [対象地域：沖縄県]

専願

沖縄県における外国語分野および観光分野等での人材育成を目的に実施する選抜です。全体の学習成績の状況に加え、小論文（作文）および志望理由書と面接で判定します。

## 選抜実施対象学部・学科・コース

【大 学】 国際教養学部：国際コミュニケーション学科／国際観光学科

【短期大学部】 ライフデザイン学科：観光・英語コース／キャリアデザインコース

## 出願要件

以下の①～⑥のすべてに該当する者。（⑤・⑥は該当者のみ）

- ① 2023年4月以降に沖縄県内の高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者で、本学を専願とする者。
- ② 沖縄県内に生活の基盤（父母と生活を共にする等）がある者。
- ③ 高等学校または中等教育学校において積極的に学習に取り組み、かつ、「英語」教科の学習成績の状況が大学は3.5以上、短期大学部は3.0以上の者。
- ④ 本学を第1志望として入学を強く希望し、かつ、積極的に勉学に取り組む気概のある者。
- ⑤ 国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上を取得している者。
- ⑥ 国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上（「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」）に合格している者。

## 出願期間

出願期間（締切日消印有効）	窓口受付日※	
2023年10月1日（日）～10月10日（火）	2023年10月11日（水）	9:00～15:00（守口キャンパス）

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① 志願票  
印刷したインターネット入学志願票（アップロードした顔写真が印刷されたもの）。
- ② 志望理由書（本学所定用紙：ダウンロード）  
本学や特定地域特別選抜の志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- ③ 調査書（文部科学省指定様式）  
出身学校長が作成し、厳封したもの。
- ④ 住民票  
世帯全員が記載された住民票の原本（コピーは不可）
- ⑤ インテンシブ志望理由書（本学所定用紙：ダウンロード）受験方法はP11参照  
国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書（原本）」を提出してください。（原本は選抜日当日に返却します。）
- ⑥ 日本語能力試験成績証明書  
国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2（またはN1）成績証明書（原本）」を提出してください。（原本は選抜日当日に返却します。）
- ⑦ 入学検定料免除届（本学所定用紙：ダウンロード）詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注）窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

- 1 調査書:20点満点(全体の学習成績の状況×4倍)
- 2 小論文(作文):30点満点/試験時間 10:00~11:00(60分)
- 3 志望理由書・面接:50点満点

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

上記①～③および出願書類を参考に総合判定し、可否を決定します。

## 選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2023年10月22日(日)	本学(守口キャンパス)、沖縄(JR九州ホテルブラッサム那覇)

## 合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)~11月17日(金)

## 特定地域特別選抜の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りです。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部の各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

## 学科・コースごとの小論文(作文)課題

選抜日当日に、以下の学科・コースごとの小論文(作文)課題作成を実施します。(試験時間60分)

### 国際教養学部 国際コミュニケーション学科/国際観光学科

次のテーマについて、600字程度にまとめてください。

「国際性を身につけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。またそのために、あなたは大学で何を学びたいですか。」

### ライフデザイン学科 観光・英語コース

次の2つのテーマから1つを選び、600字程度にまとめてください。ただし、②を選んだ場合は、あなたが知っている国を1つ挙げたうえでまとめてください。

①観光分野における「おもてなし」

②日本と外国との違いは何だと考えますか。

### ライフデザイン学科 キャリアデザインコース

次のテーマについて、600字程度にまとめてください。

「学生と社会人の違い」

# 帰国生徒・渡日生徒特別選抜 **専願**

## 出願要件

資格Aまたは資格Bのいずれかに該当し、本学を専願とする者。加えて、国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

### 資格A(帰国生徒)

日本国籍を有する者または日本国の永住許可(もしくは定住許可)を得ている者で、次の①～⑤のいずれかに該当し、2024年4月1日の時点において満18歳に達する者。(⑤に該当する者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。)

- ① 外国の高等学校に1年以上継続して在学し、外国の高等学校を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者。
- ② 外国の高等学校に1年以上継続して在学し、日本の高等学校(文部科学大臣の指定した帰国生徒の受け入れを主たる目的として設置された高等学校またはこれに準じる教育機関を含む)を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業した者および卒業見込みの者。
- ③ 通算6年以上または継続して3年以上外国で教育を受け、帰国後の日本の高等学校の在籍期間が3年以内の者で、2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業した者および卒業見込みの者。
- ④ 外国において、国際的に認められる「大学入学資格検定」相当の資格を2022年4月1日から2024年3月31日までに取得した者および取得見込みの者。
- ⑤ 前項までの各項目と同等以上の資格があると本学が認めた者。

注1) 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

注2) 外国の高等学校には、文部科学大臣が高等学校と同等の課程と認定、または相当の課程を有するものとして指定した在外教育施設を含む。

注3) 不明な点は出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

### 資格B(外国人生徒・中国帰国生徒)

中国から帰国した者または日本に在留する外国人(「出入国管理及び難民認定法」の第二条の二に規定する別表第二に定める在留資格を有する者)で、原則として、日本国内の小学校4年生以上の学年に編入学し、日本語理解、表現に関する能力を有すると本学が認め、なおかつ①～③のいずれかに該当する者。(③に該当する者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。)

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

注) 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

## 出願期間

出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
2023年10月1日(日)～10月10日(火)	2023年10月11日(水)	9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① **志願票**  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② **志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード)  
本学や受験学科・コースの志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- ③ **「卒業証明書」または「卒業見込証明書」**  
卒業または卒業見込みの最終学歴校の学校長が作成し厳封したもの。
- ④ **「調査書」または「成績証明書」**  
最終学歴校の学校長が作成し、厳封したもの。
- ⑤ **履歴書**(本学所定用紙:ダウンロード)  
受験者の学歴等を記入したもの。
- ⑥ **住民票**  
国籍を証明する書類として「住民票(原本)」が必要です。  
なお、日本国籍の場合は「本籍地の都道府県」が記載されたもの、日本国籍以外の場合は「国籍と在留資格」が記載されたものが必要です。
- ⑦ **インテンシブ志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP13参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑧ **日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑨ **入学検定料免除届**(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。



## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

- ① 小論文(作文):50点満点/試験時間 10:00~11:00(60分)
- ② 志望理由書・面接:50点満点

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。  
上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

## 選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2023年10月22日(日)	本学(守口キャンパス)

## 合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)~11月17日(金)

## 帰国生徒・渡日生徒特別選抜の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### ① 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### ② 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### ③ 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。



# 社会人特別選抜 専願

## 出願要件

2024年4月1日の時点において、次の①・②のいずれかに該当し、社会経験を有する23歳以上で、本学を専願とする者。加えて、国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上（「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」）に合格している者。

- ① 高等学校を卒業した者。
- ② その他本学が①と同等以上の学力があると認めた者。

注1) 国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

注2) 不明な点は出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

## 出願期間

出願期間（締切日消印有効）	窓口受付日※	
2023年10月1日（日）～10月10日（火）	2023年10月11日（水）	9:00～15:00（守口キャンパス）

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① **志願票**  
印刷したインターネット入学志願票（アップロードした顔写真が印刷されたもの）。
- ② **卒業証明書**  
卒業した最終学歴校の学校長が作成し、厳封したもの。
- ③ **成績証明書**  
最終学歴校の学校長が作成し、厳封したもの。
- ④ **自己経歴書**（本学所定用紙：ダウンロード）  
高等学校卒業後の経歴と本学の志望理由を記入したもの。
- ⑤ **インテンシブ志望理由書**（本学所定用紙：ダウンロード）受験方法はP15参照  
国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書（原本）」を提出してください。（原本は選抜日当日に返却します。）
- ⑥ **日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部（国際コミュニケーション学科／国際観光学科）の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2（またはN1）成績証明書（原本）」を提出してください。（原本は選抜日当日に返却します。）
- ⑦ **入学検定料免除届**（本学所定用紙：ダウンロード）詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

面接（50点満点）、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

※国際コミュニケーション学科／国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

## 選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2023年10月22日(日)	本学(守口キャンパス)

## 合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)～11月17日(金)

## 社会人特別選抜の国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部の各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。



# ファミリー特別選抜 専願

本学園が設置する学校等を卒業または在籍している祖父母や父母・兄弟姉妹がいる者を対象とした専願の特別な選抜で、面接および調査書で判定します。

**【特典】入学検定料免除(30,000円)+入学金半額免除(大学140,000円、短期大学部125,000円)**

## 出願要件

次の①～⑤のいずれかに該当し、かつ①～④のすべてに該当する者。(①は①～④のいずれか ③・④は該当者のみ)

- 2023年3月以降に高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者で、本学を専願とする者。
- 通常の過程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みで、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- 学校教育法施行規則第150条第1号から第4号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みで、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者で、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。

- ①大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部(旧名:帝国女子大学・帝国女子短期大学・大阪国際女子大学・大阪国際女子短期大学)の卒業生の子、兄弟姉妹または孫。  
②大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部に在籍する者の子または兄弟姉妹。  
③大阪国際高等学校・大阪国際滝井高等学校(旧名:大阪国際大和田高等学校・帝国女子高校大和田校・帝国女子大学大和田高校・帝国高等女学校・帝国女子高校)の卒業生の子、兄弟姉妹または孫。  
④本学在職教職員等から推薦を受けられる者。
- 以下の出願基準を満たす者。  
大学は全体の学習成績の状況3.5以上、短期大学部は3.0以上の者。
- 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上を取得している者。
- 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

※ファミリー特別選抜で不合格になった場合、以降に実施する同選抜での再受験は認めません。

## 出願期間

選抜種別	出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
I期	2023年10月1日(日)～10月10日(火)	2023年10月11日(水)	9:00～15:00(守口キャンパス)
II期	2023年12月1日(金)～12月8日(金)	2023年12月11日(月)	

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- 志願票**  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- 調査書**(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。  
※高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む)は調査書に代えて「合格成績証明書」が必要です。  
なお、高等学校等で取得した科目(免除科目)がある場合は、その成績証明書も提出してください。
- ファミリー特別選抜出願資格認定届**(本学所定用紙:ダウンロード) **および証明書類の原本**  
必要事項を記入し、受験生と該当者(父母・兄弟姉妹等)との続柄を証明する「住民票」などの公的書類の原本(該当者に在学当時の姓名から改姓・改名がある場合は、加えて「戸籍全部事項証明書(戸籍抄本)」の原本)とともに提出してください。
- インテンシブ志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP17参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- 日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

免除

## 選抜方法

面接(50点満点)、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

## 選抜日・選抜会場

選抜種別	選抜日	選抜会場
I期	2023年10月22日(日)	本学(守口キャンパス)
II期	2023年12月17日(日)	

## 合格発表日・入学手続期間

選抜種別	合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
I期	2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)~11月17日(金)
II期	2023年12月22日(金)	2023年12月23日(土)~2024年1月5日(金)

## ファミリー特別選抜の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部の各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。





# スポーツ・吹奏楽特別選抜 専願

高等学校等において体育会系クラブ並びに吹奏楽部で活躍した実績があり、所属クラブ顧問の推薦を受け、事前に出願認定された者が出願できます。

【特典】 入学検定料免除 (30,000円) + 奨学金 (活動費: 年額50,000円 ※最短修業年限のみ)

## 出願要件

次の①～⑤のすべてに該当し、事前に出願認定を受けた者。(④・⑤は該当者のみ)

- 2023年3月以降に高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者で、本学が定める基準を満たし、本学を専願とする者。
- 本学の建学の精神を理解し、入学後の学生生活および勉学に関して明確な志向を持ち、かつ本学で学ぶにふさわしい学力を持つ者。
- 前項②の趣旨の通り、クラブ顧問が特別に推薦する者。
- 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上を取得している者。
- 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

## 出願期間

※年度途中において、予定している募集人員に達した場合、以降の選抜を実施しない可能性もあるため、不明な点は入試・広報部までお問い合わせください。

種別	選抜種別	出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※
大学・短大	I期	2023年10月1日(日)～10月10日(火)	2023年10月11日(水)
大学・短大	II期	2023年12月1日(金)～12月8日(金)	2023年12月11日(月)
短大のみ	III期	2023年12月25日(月)～2024年1月12日(金)	2024年1月15日(月)
短大のみ	IV期	2024年2月13日(火)～2月21日(水)	2024年2月22日(木)

9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- 志願票**  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- 志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード)  
本学やスポーツ・吹奏楽特別選抜の志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- 推薦書**(本学所定用紙)  
所属クラブ顧問が作成し、厳封したもの。
- 調査書**(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。
- 競技成績・活動実績記録**(本学所定用紙)  
競技の成績記録または吹奏楽の活動実績を記載したもの。
- インテンシブ志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP19参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- 日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

### 免除

#### 選抜方法

- 1 志望理由書・面接：50点満点
- 2 競技成績・活動実績記録

※国際コミュニケーション学科／国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。  
上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

#### 選抜日・選抜会場

種別	選抜種別	選抜日	選抜会場
大学・短大	I期	2023年10月22日(日)	本学(守口キャンパス)
大学・短大	II期	2023年12月17日(日)	
短大のみ	III期	2024年1月20日(土)	
短大のみ	IV期	2024年3月1日(金)	

#### 合格発表日・入学手続期間

種別	選抜種別	合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
大学・短大	I期	2023年11月1日(水)	2023年11月2日(木)～11月17日(金)
大学・短大	II期	2023年12月22日(金)	2023年12月23日(土)～2024年1月5日(金)
短大のみ	III期	2024年1月26日(金)	2024年1月27日(土)～2月2日(金)
短大のみ	IV期	2024年3月8日(金)	2024年3月9日(土)～3月14日(木)

#### スポーツ・吹奏楽特別選抜の国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

##### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

##### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

##### 3 国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。



# 学校推薦型選抜(専門・総合学科) 併願

専門学科・総合学科で学ぶ者を対象に、小論文(作文)および志望理由書と面接で判定します。

## 出願要件

次の①～④のすべてに該当する者で、出身学校長が推薦する者。(③・④は該当者のみ)

- ① 2023年4月以降に高等学校または中等教育学校において専門学科(専門教育を主とする学科)もしくは総合学科を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。  
※学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。
- ② 志望する学部・学科・コースの特性を理解し、入学後の学生生活および勉学に関して明確な志向と意欲を持つ者。
- ③ 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上を取得している者。
- ④ 国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

## 出願期間

出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
2023年11月1日(水)～11月10日(金)	2023年11月13日(月)	9:00～15:00(守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① 志願票  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② 志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード)  
本学や受験学科・コースの志望理由を400字程度で記入し、提出してください。
- ③ 調査書(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。
- ④ インテンシブ志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP21参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ 日本語能力試験成績証明書  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑥ 入学検定料免除届(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注1) 推薦書は不要です。

注2) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

- ① 小論文(作文):50点満点/試験時間 10:00～11:00(60分)
- ② 志望理由書・面接:50点満点

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。  
上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、可否を決定します。

## 選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2023年11月18日(土)	本学(守口キャンパス)

## 合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2023年12月1日(金)	2023年12月2日(土)～12月8日(金)

## 学校推薦型(専門・総合学科)の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」と「**資格証明書(原本)**」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部の各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

## 【A方式】

高等学校1年生から3年生の1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況を基にした得点と基礎学力調査の合計で判定します。

## 【B方式】

全体の学習成績の状況は点数化せず、基礎学力調査の点数のみで判定します。

## 【C方式】

高等学校1年生から3年生の1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況を基にした得点と面接で総合判定します。

## 出願要件

次の①～④のいずれかに該当する者で出身学校長が推薦する者。ただし、国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、加えて日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンスブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。また、C方式で国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンスブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

- ① 2023年3月以降に高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 学校教育法施行規則第150条第1号～第4号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みで、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格者で、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。
- ④ その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、2024年4月1日時点の年齢が19歳までの者。

## 出願期間

選抜種別	出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
I期	2023年11月1日(水)～11月10日(金)	2023年11月13日(月)	9:00～15:00(守口キャンパス)
II期	2023年12月1日(金)～12月8日(金)	2023年12月11日(月)	

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① 志願票  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② 調査書(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。(I期で2日間連続受験の場合は1通で可。)  
※高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む)は調査書に代えて「合格成績証明書」が必要です。  
なお、高等学校等で取得した科目(免除科目)がある場合は、その成績証明書も提出してください。
- ③ インテンスブ志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード)受験方法はP24参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンスブプログラム」・「中国語インテンスブプログラム」が第1志望の者は提出してください。  
なお、C方式で「英語インテンスブプログラム」を志望する場合は実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ④ 日本語能力試験成績証明書  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ 各種英語関連証明書  
英語科目における「英語外部試験利用選抜制度」(詳細はP24参照)を利用する者は、実用英語技能検定やTOEICの証明書・認定証(いずれも原本)を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)  
上記以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。
- ⑥ 入学検定料免除届(本学所定用紙:ダウンロード)詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注1)推薦書は不要です。

注2)専願で2日間連続受験する場合の志望は、同一学科・コースに限ります。

注3)A方式・B方式を併願で受験する場合、最大4つの学科・コースを選択(志望順位選択)することができます。ただし、短期大学部が第1志望の場合は第2志望以下に大学の学科を選択できません。また、志望順位の組み合わせが決まっている学科がありますので、詳細はP30「出願上の注意事項」を確認してください。

注4)志望順位を選択し、複数学科(コース)に合格した場合は、最上位の志望学科(コース)にのみ合格通知書を郵送します。

注5)国際コミュニケーション学科/国際観光学科の「インテンスブプログラム(英語・中国語)」の選択は第1志望に限ります。

注6)窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。



## 入学検定料

30,000円

### 受験特典

1期において、2日間連続で受験した場合、2日目の入学検定料を10,000円に割引きます。  
(「A方式」、「B方式」、「C方式」を組み合わせる場合も割引対象です。)

2日間連続受験の入学検定料: 1日目入学検定料30,000円+ 2日目入学検定料10,000円=40,000円

## 受験科目・試験時間・解答方式

### 大学【A方式・B方式 共通】

受験科目:基礎学力調査【国語・英語・数学の総合問題(国語は古文・漢文を除く、英語はリスニングを除く)】

試験時間:10:00~11:30(90分)

解答方式:「国語」・「英語」はマークセンス方式、「数学」は記述式

### 短期大学部【A方式・B方式 共通】

受験科目:基礎学力調査【「国語」(古文・漢文を除く)または「英語」(リスニングを除く)のいずれか1科目選択】

試験時間:10:00~10:30(30分)

解答方式:マークセンス方式

注) 出願後の科目変更は不可。

## 選抜方法・配点

### ◆【A方式】

#### 大学: I期・II期

① 基礎学力調査【国語・英語・数学の総合問題(各科目50点満点)のうち、高得点2科目の合計点】100点満点

② 調査書:50点満点(全体の学習成績の状況×10倍)

上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

#### 短期大学部: I期・II期

① 基礎学力調査【「国語」または「英語」のいずれか1科目選択】50点満点

② 調査書:50点満点(全体の学習成績の状況×10倍)

上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

### ◆【B方式】

#### 大学: I期・II期

基礎学力調査【国語・英語・数学の総合問題(各科目50点満点)のうち、高得点2科目の合計点】100点満点

上記、基礎学力調査および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

#### 短期大学部: I期・II期

基礎学力調査【「国語」または「英語」のいずれか1科目選択】50点満点

上記、基礎学力調査および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

### ◆【C方式】

#### 大学・短期大学部: I期・II期

① 調査書:50点満点(全体の学習成績の状況×10倍)

② 面接:50点満点

上記①・②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

※国際コミュニケーション学科/国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

## 選抜日・選抜会場

方式	選抜種別	選抜日	選抜会場
A方式 B方式	Ⅰ期	2023年11月18日(土)・11月19日(日)	本学(守口キャンパス)、岡山(サン・ピーチOKAYAMA)
C方式		2023年11月18日(土)	本学(守口キャンパス)
A方式 B方式 C方式	Ⅱ期	2023年12月17日(日)	本学(守口キャンパス)

注1) Ⅰ期のA方式・B方式は選抜日自由選択(出願時に選択)。

注2) Ⅰ期で2日間連続して受験する場合:「専願」は2日間とも同一学科・コースのみ選択可、「併願」は同一または別の学科・コースの選択も可。

注3) 地方会場は都合により変更することがあります。

## 合格発表日・入学手続期間

選抜種別	合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
Ⅰ期	2023年12月1日(金)	2023年12月2日(土)～12月8日(金)
Ⅱ期	2023年12月22日(金)	2023年12月23日(土)～2024年1月5日(金)

## 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期A方式・B方式の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「インテンシブプログラム(英語・中国語)」

インターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」または「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限ります。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 2 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

①「英語インテンシブプログラム」の合否判定は、基礎学力調査の「英語」および出願書類を参考に総合判定します。

②「中国語インテンシブプログラム」の合否判定は、基礎学力調査および出願書類を参考に総合判定します。

③「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

## 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期C方式の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」と「資格証明書(原本)」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限ります。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

## 英語外部試験利用選抜制度(大学・短期大学部:全学部・学科・コース共通)

**適用対象** 学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期(A方式・B方式)における「英語」科目受験者

実用英語技能検定またはTOEICの資格・点数取得者は、出願時に「合格証明書(原本)」(日本英語検定協会発行)または「公式認定証(原本)」(国際ビジネスコミュニケーション協会発行)を提出することにより、下記①～③の得点とみなし、選抜日当日の英語得点と比較して高い方の得点で合否判定します。下表以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

英語外部試験	選抜種別	学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期・Ⅱ期(A方式・B方式)
① 実用英語技能検定準2級またはTOEIC 450点以上の取得者		英語得点を30点とみなす
② 実用英語技能検定2級またはTOEIC 550点以上の取得者		英語得点を40点とみなす
③ 実用英語技能検定準1級またはTOEIC 730点以上の取得者		英語得点を50点とみなす

高校までの学習を基本的に忠実に、丁寧に行っていることが望めます。過去問題集に早めに取り組むのが合格の鍵です。

## 出願要件

次の①～③のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、加えて日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンスブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。  
なお、第150条の7(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの)に該当する者は、個別の出願資格審査を実施しますので、出願期間開始日の1ヶ月前までに入試・広報部にお問い合わせください。

## 出願期間

選抜種別	出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
前期日程	2023年12月25日(月)～2024年1月12日(金)	2024年1月15日(月)	9:00～15:00(守口キャンパス)
中期日程	2024年1月22日(月)～2月2日(金)	2024年2月5日(月)	
後期日程	2024年2月13日(火)～2月21日(水)	2024年2月22日(木)	

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① **志願票**  
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② **調査書**(文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。(前期日程・中期日程で2日間連続受験の場合は1通で可。)  
※高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む)は調査書に代えて「合格成績証明書」が必要です。  
なお、高等学校等で取得した科目(免除科目)がある場合は、その成績証明書も提出してください。
- ③ **インテンスブ志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP27参照  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンスブプログラム」・「中国語インテンスブプログラム」が第1志望の者は提出してください。
- ④ **日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ **各種英語関連証明書**  
英語科目における「英語外部試験利用選抜制度」(詳細はP27参照)を利用する者は、実用英語技能検定やTOEICの証明書・認定証(いずれも原本)を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)  
上記以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。
- ⑥ **特待生制度(奨学金給付)志望理由書**(本学所定用紙:ダウンロード) 受験方法はP27参照  
経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学の各「特待生制度(奨学金給付)」を志望する者は、「特待生制度(奨学金給付)志望理由書【経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学 共通】」を提出してください。
- ⑦ **入学検定料免除届**(本学所定用紙:ダウンロード) 詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注1) 最大4つの学科・コースを選択(志望順位選択)することができます。ただし、短期大学部が第1志望の場合は第2志望以下に大学の学科を選択できません。また、志望順位の組み合わせが決まっている学科がありますので、詳細はP30「出願上の注意事項」を確認してください。

注2) 志望順位を選択し、複数学科(コース)に合格した場合は、最上位の志望学科(コース)にのみ合格通知書を郵送します。

注3) 国際コミュニケーション学科/国際観光学科の「インテンスブプログラム(英語・中国語)」の選択は第1志望に限ります。

注4) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

## 入学検定料

30,000円

**割引特典** 前期日程・中期日程において、2日間連続で受験した場合、2日目の入学検定料を10,000円に割引きます。  
2日間連続受験の入学検定料: 1日目入学検定料30,000円+ 2日目入学検定料10,000円=40,000円

## 受験科目・試験時間・解答方式

### 大学【前期日程・中期日程 共通】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】  
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】  
③選択科目/「日本史B」、「世界史B」、「数学Ⅰ・数学A」の中から1科目選択

上記①~③の3科目受験が必須。

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)  
②英語 11:30~12:30(60分)  
③選択科目 13:30~14:30(60分)

解答方式:「国語」・「英語」・「日本史B」・「世界史B」はマークセンス方式、「数学Ⅰ・数学A」は記述式

注)出願後の科目変更は不可。

### 大学【後期日程】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】  
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】

上記①・②の2科目受験が必須。

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)  
②英語 11:30~12:30(60分)

解答方式:マークセンス方式

### 短期大学部【前期日程・中期日程・後期日程 共通】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】  
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】

上記①・②のうち1科目、または①・②の2科目受験も可。ただし、短期大学部 特待生制度(奨学金給付)を志望する場合は2科目受験が必須。

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)  
②英語 11:30~12:30(60分)

解答方式:マークセンス方式

注)出願後の科目変更は不可。

## 選抜方法・配点

### 大学【前期日程・中期日程 共通】

「国語」・「英語」・「選択科目」(各100点満点)のうち、高得点2科目の合計点(200点満点)、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

### 大学【後期日程】

「国語」・「英語」(各100点満点)のうち、高得点1科目、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

### 短期大学部【前期日程・中期日程・後期日程 共通】

「国語」もしくは「英語」(各100点満点)、または2科目受験のうち高得点1科目(100点満点)、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

## 選抜日・選抜会場

選抜種別	選抜日	選抜会場
前期日程	2024年1月20日(土)・1月21日(日)	本学(守口キャンパス)、京都(TKPガーデンシティ京都タワーホテル)、岡山(後楽ホテル)、沖縄(沖縄県市町村自治会館)
中期日程	2024年2月10日(土)・2月11日(日)	本学(守口キャンパス)
後期日程	2024年3月1日(金)	本学(守口キャンパス)、岡山(サン・ピーチOKAYAMA)

注1)前期日程・中期日程は選抜日自由選択(出願時に選択)。

注2)地方会場は都合により変更することがあります。

## 合格発表日・入学手続き期間

選抜種別	合格発表日	入学手続き期間 (締切日厳守)
前期日程	2024年1月26日(金)	2024年1月27日(土)～2月2日(金)
中期日程	2024年2月16日(金)	2024年2月17日(土)～2月26日(月)
後期日程	2024年3月8日(金)	2024年3月9日(土)～3月14日(木)

## 一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程の国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「インテンシブプログラム(英語・中国語)」

インターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」または「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」を必ず提出してください。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 2 国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

- ①「英語インテンシブプログラム」の合否判定は、科目試験の「英語」および出願書類を参考に総合判定します。
- ②「中国語インテンシブプログラム」の合否判定は、科目試験および出願書類を参考に総合判定します。
- ③「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

## 一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程の「特待生制度(奨学金給付)」受験方法

### 1 経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学部「特待生制度(奨学金給付)」

インターネット出願時に「経営経済学部特待生」・「人間科学部特待生」・「国際教養学部特待生」・「短期大学部特待生」のいずれかを選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「特待生制度(奨学金給付) 志望理由書【経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学部 共通】」を必ず提出してください。

### 2 「経営経済学部・人間科学部・国際教養学部特待生制度(奨学金給付)」の採否

「経営経済学部・人間科学部・国際教養学部特待生制度(奨学金給付)」の採否判定は、一般選抜科目試験および出願書類を参考に総合判定します。大学の各学科における合否判定とは別に行うため、「特待生(奨学金給付)」の判定が不採用であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

### 3 「短期大学部特待生制度(奨学金給付)」の採否

「短期大学部特待生制度(奨学金給付)」の採否判定は、一般選抜科目試験(国語・英語の2科目受験必須)および出願書類を参考に総合判定します。短期大学部の各学科・コースにおける合否判定とは別に行うため、「特待生(奨学金給付)」の判定が不採用であっても、志望する各学科・コースの一般生として合格することもあります。

## 英語外部試験利用選抜制度 (大学・短期大学部：全学部・学科・コース共通)

**適用対象** 一般選抜(前期日程・中期日程・後期日程)における「英語」科目受験者

実用英語技能検定またはTOEICの資格・点数取得者は、出願時に「合格証明書(原本)」(日本英語検定協会発行)または「公式認定証(原本)」(国際ビジネスコミュニケーション協会発行)を提出することにより、下記①～③の得点とみなし、選抜日当日の英語得点と比較して高い方の得点で合否判定します。下表以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

英語外部試験	選抜種別	一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程
① 実用英語技能検定準2級またはTOEIC 450点以上の取得者		英語得点を60点とみなす
② 実用英語技能検定2級またはTOEIC 550点以上の取得者		英語得点を80点とみなす
③ 実用英語技能検定準1級またはTOEIC 730点以上の取得者		英語得点を100点とみなす





# 一般選抜 (ラストチャレンジ日程) 併願

小論文 (作文) と面接で判定します。

## 出願要件

次の①～③のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、加えて日本語能力試験「N2」以上 (「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」) に合格している者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。  
なお、第150条の7 (大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものに該当する者は、個別の出願資格審査を実施しますので、出願期間開始日の1ヶ月前までに入試・広報部にお問い合わせください。

**注) 国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。**

## 出願期間

出願期間 (締切日消印有効)	窓口受付日※	
2024年3月1日 (金)～3月8日 (金)	2024年3月11日 (月)	9:00～15:00 (守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

## 出願書類

- ① **志願票**  
印刷したインターネット入学志願票 (アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② **調査書** (文部科学省指定様式)  
出身学校長が作成し、厳封したもの。  
※高等学校卒業程度認定試験合格者 (見込みを含む) は調査書に代えて「**合格成績証明書**」が必要です。  
なお、高等学校等で取得した科目 (免除科目) がある場合はその成績証明書も提出してください。
- ③ **インテンシブ志望理由書** (本学所定用紙: ダウンロード) 受験方法はP29参照  
国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。  
なお、「英語インテンシブプログラム」は、実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書 (原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ④ **日本語能力試験成績証明書**  
国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2 (またはN1) 成績証明書 (原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ **入学検定料免除届** (本学所定用紙: ダウンロード) 詳細はP30参照  
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

**注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。**

## 入学検定料

30,000円

## 選抜方法

- ① **小論文 (作文): 50点満点 / 試験時間 10:00～11:00 (60分)**
- ② **面接: 50点満点**

※国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

上記①、②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

## 選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2024年3月15日(金)	本学(守口キャンパス)

## 合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2024年3月15日(金)	2024年3月16日(土)～3月22日(金)

## 一般選抜(ラストチャレンジ日程)の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

### 1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」と「**資格証明書(原本)**」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

### 2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

### 3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

# 出願手続

## 出願方法

- 1 印刷した封筒貼付用宛名シートを用いて、必ず簡易書留速達郵便で郵送してください。  
なお、学校推薦型(公募)1期および一般前期日程・中期日程の2日間選抜日を設定している選抜種別においては、2日分を1つの封筒で出願できます。
- 2 2日間連続受験の場合、調査書は1通でかまいません。
- 3 出願は郵送(出願締切日消印有効)に限りませんが、窓口受付を実施する日がありますので、各選抜種別のページを参照してください。  
その場合はいずれも、9:00~15:00に本学(守口キャンパス)で実施します。  
なお、窓口受付の場合も、必ずコンビニエンスストアで入学検定料の支払い手続を完了した後、持参してください。

## 入学検定料

### 入学検定料 30,000円

注1) いったん納入した入学検定料は、返還しません。

注2) 入学検定料免除対象者は、受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)での出願登録の際、「検定料免除者」にチェックしてください。

- 1 入学検定料は、「受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)」にログイン後、「はじめに」をクリックし、「入学検定料のお支払方法について」を読んで、事前に希望するコンビニエンスストアの支払い方法を確認のうえ、コンビニエンスストアの端末を操作し、レジでお支払いください。
- 2 以下の①~⑤のいずれかに該当する者は、入学検定料を免除します。対象者は受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)での出願登録の際、「検定料免除者」にチェックし、出願時に「**入学検定料免除届**」(ダウンロード)および**証明書類(原本)**を志願票とともに提出してください。  
ただし、⑤の該当者は「**入学検定料免除届**」の提出は不要です。
  - ① 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部・大阪国際女子大学・大阪国際女子短期大学・帝国女子大学・帝国女子短期大学卒業生および卒業生の兄弟姉妹、親または子
  - ② 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部在学生の兄弟姉妹、親または子
  - ③ 上記以外の本学園(高等学校・中学校・幼稚園)卒業(園)生の子、兄弟姉妹または孫
  - ④ 本学園の幼稚園を卒園した者並びに中学校を卒業した者
  - ⑤ 本学が実施するイベントや対策動画配信等に参加し、「入学検定料免除」の対象となった者。

※①~④の対象者は上記「**入学検定料免除届**」に加えて、以下の**証明書類の原本**を提出してください。

  - ① 本人と該当者(祖父母・父母・兄弟姉妹・子)との続柄を証明する公的書類(住民票など)の原本[本人の場合は不要]。
  - ② 該当者に在学(園)当時から改姓・改名があった場合、それを証明する公的書類(「戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)」など)の原本。不明な点は入試・広報部までお問い合わせください。Tel:0120-585-160(入試相談フリーダイヤル) 平日9:30~17:30
- 3 2日間の選抜日が設定されている選抜種別[学校推薦型(公募)1期、一般前期日程・中期日程]において、2日間連続して出願する場合(選抜種別が異なる場合も含む)、本来は2日分の入学検定料(3万円×2回)が必要ですが、2日目の入学検定料を一律1万円とします。  
したがって学校推薦型(公募)1期、および一般前期日程・中期日程で2日間連続で受験した場合の入学検定料はそれぞれ合計4万円です。

## 出願上の注意事項

- 1 出願書類に1つでも不足または不備がある場合は受け取らないので、必ず書類を確認の上、出願してください。
- 2 志望順位が選択できる選抜においては、以下の6学科のいずれかが第1志望の場合、それぞれの枠内のもう一方の学科が自動的に第2志望になります。(第3志望以下がある場合、他の学科・コースを自由に選択できます。)
  - ・経営学科
  - ・経済学科
  - ・人間健康科学科
  - ・スポーツ行動科学科
  - ・国際コミュニケーション学科
  - ・国際観光学科なお、短期大学部の学科・コースが第1志望の場合、大学の学科は選択できません。
- 3 入学検定料納入後および出願書類提出後において、選抜種別・出願学部・学科・コース・選抜日・受験科目・選抜会場等の変更は認めません。
- 4 著しい機能障害または疾病等により通常の受験が困難な場合や、入学後に修学上特別な配慮が必要な場合は、各出願期間開始日の1ヶ月前までに「**受験上の配慮・修学上の支援に関する事前個別面談申請書**」(本学ホームページから様式ダウンロード)を入試・広報部に郵送してください。  
送付先:〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57 大阪国際大学 入試・広報部 宛  
なお、この場合の選抜会場は原則として本学(守口キャンパス)です。

## 受験票のダウンロード・印刷

本学では「**受験票**」を郵送していません。以下の手順に従い、各自で「**受験票**」を印刷し、選抜日当日は必ず持参してください。また、書類選抜の場合も受験番号などを確認してください。

- 1 出願書類の受付および入学検定料の納入を確認した後、出願登録したメールアドレス宛てに「出願受付完了メール」を送信します。
- 2 「出願受付完了メール」が届いたら、「受験生向けポータルサイトPost@net(ポスタネット)」にログイン後、「出願内容一覧」をクリックし、「出願内容を確認」から、「**受験票**」をダウンロードし、ページの拡大や縮小はせずに印刷してください。(印刷はモノクロでも可)
- 3 「**受験票**」には受験番号のほか、選抜日当日の集合時間や注意事項などを記載していますので、必ず内容を確認してください。

※選抜日の3日前になっても「出願受付完了メール」が届かない場合は、入試・広報部までお問い合わせください。

Tel:0120-585-160(入試相談フリーダイヤル) 平日9:30~17:30



# 受験上の注意事項

## 受験に関する注意

- 1 選抜会場（試験会場）は、各自で印刷した受験票によって確認してください。（P38・39 参照）
- 2 各選抜とも集合時間までに、各自指定された試験室に入室してください。  
試験開始時間は本要項の選抜種別のページまたは受験票に記載していますので、確認してください。  
面接試験だけの受験生は集合時間を受験票に記しています。
- 3 受験票は必ず携帯し、受験中は受験票を各自、座席の受験番号札の横に置いてください。
- 4 各試験開始後20分以上遅刻した者には、受験を許可しません。  
ただし、公共交通機関の遅延等本人の責によらない遅刻の場合は、発生後ただちに本学（受験票に記載している電話番号）まで連絡してください。
- 5 試験時間が終了するまで、途中で試験室から退室することはできません。
- 6 下敷、定規、コンパスや通信機能、翻訳機能、電卓機能、辞書機能など情報機器端末の機能を有する物品および携帯電話、スマートフォン、音の出る電子機器等は使用できません。また、これらを時計として使用することもできません。携帯電話・スマートフォンの電源は、必ず切っておいてください。
- 7 出願時に入力した受験科目の変更は認めません。
- 8 不正行為者には試験室から退室を命じ、その選抜種別で受験したそれ以外の科目も含め、選抜を無効とします。
- 9 解答用紙は持ち帰らず、必ず提出してください。
- 10 その他試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- 11 本学会場の下見は前日（選抜日が2日間の場合は初日の前日）の午前まで許可しますが、試験室への立ち入りはできません。  
また、地方会場の下見は所在地の確認のみにしてください。建物への立ち入りはできません。
- 12 本学および地方会場には受験のための駐車場は設けていません。公共交通機関をご利用ください。
- 13 一般選抜前期日程・中期日程においては、指定の場所で食事を摂ることができますが、本学（守口キャンパス）内の食堂およびコンビニエンスストアは営業していませんのでご注意ください。
- 14 諸般の事情により、選抜日・選抜会場が変更になる可能性があります。  
その場合、詳細は大学ホームページ (<https://www.oiu.ac.jp/>) にてお知らせしますので、ご注意ください。

### <学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項>

選抜日当日、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、はしか、新感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者等への感染のおそれがありますので、原則として受験はお控えください。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、これにともなう追試験等の特別措置および入学検定料の返還はいたしません。選抜日当日の体調管理については、十分にご注意ください。

## マークセンス方式における解答方法

- 1 本学の科目試験では「数学」以外の解答にマークセンス方式（鉛筆で記入したマークをコンピュータが直接読みとって採点する方式）を採用しています。  
なお、学校推薦型選抜（公募）Ⅰ期・Ⅱ期の「数学」および一般選抜前期日程・中期日程の選択科目「数学Ⅰ・数学Ⅱ」は記述式です。
- 2 マークセンス方式の解答用紙は、HBもしくはBの黒鉛筆で記入し、消しゴムはプラスチック製を使用してください。  
なお、シャープペンシルを使用して解答した場合には、解答が読み取れないおそれがありますので注意してください。
- 3 筆記用具は各自持参してください。



# 個人情報の取り扱い

出願時に入力された住所や氏名、その他の個人情報は以下の目的に使用します。

- 1 選抜の実施および合否判定
- 2 志望学部・学科・コース以外での合否判定
- 3 個人情報を含まない形での統計のための集計
- 4 出願された書類に不備がある場合の連絡
- 5 合格通知の発送
- 6 合格に際し手続書類や学納金納付に関する連絡
- 7 入学に関するその他の連絡
- 8 学生生活を始めるにあたり必要となる情報の提供
- 9 入学後の学生生活・学生指導に関する利用
- 10 感染症等に関する連絡

なお、本学関係団体である株式会社インターナショナルトラストからの損害保険に関する案内や大学・短期大学部についてのアンケート用紙を、「合格通知書」とともに同封することがありますので、あらかじめご了承ください。もし不都合があれば、受験時までにお申し出ください。

※株式会社インターナショナルトラスト  
損害保険のご案内など、学生生活を支援する目的で大阪国際学園が出資し設立した株式会社です。



# 合否結果の発表

- 1 合否結果は「**合格発表日**」の**13:00**から、受験生向けポータルサイトPost@net（ポスタネット）で発表します。（ただし、一般選抜（ラストチャレンジ日程）は18:00から。）Post@net（ポスタネット）にログイン後、「出願内容一覧」から「出願内容を確認」を選択し、「**合否結果照会**」で確認してください。
- 2 合格者には、「**合格発表日**」に、志願者本人が出願登録時に受験生向けポータルサイトPost@net（ポスタネット）に入力した「志願者住所」へ「**合格通知書**」および「**入学手続案内**」を簡易書留速達郵便で発送します。
- 3 **不合格者、欠席者には書面での通知は行いません。**
- 4 2024年度選抜においては、**補欠合格・追加合格を発表することがあります。**対象となるのは一般選抜前期日程・中期日程・後期日程・ラストチャレンジ日程の受験者です。なお、追加合格の候補者に対する事前通知は行いません。発表は出願時に入力した電話番号に電話で通知し、入学希望者に「合格通知書」および「入学手続案内」を速達郵便で郵送します。不明な点は入試・広報部までお問い合わせください。Tel: 0120-585-160（入試相談フリーダイヤル）平日9:30～17:30
- 5 電話等による合否結果のお問い合わせには応じません。



# 「入学者選抜試験成績」開示

2024年度入学者選抜における成績開示を希望する場合は、2024年4月1日（月）～4月30日（火）【郵送受付のみ（必着）】の期間内に申請手続きを行ってください。申請資格は受験者本人のみで、開示対象となる選抜は、学校推薦型選抜（公募）Ⅰ期・Ⅱ期（A方式・B方式）、一般選抜前期日程・中期日程・後期日程です。なお、開示申請1件につき500円の申請費が必要です。

また、**専願合格者が特待生制度選抜試験のために一般選抜を受験した場合は開示対象になりません。**

成績開示に関する詳細および、「入学者選抜試験成績開示申請書」（本学所定用紙）は本学ホームページ（<https://www.oiu.ac.jp/>）をご覧ください。



# 入学手続

- 合格通知を受けた者は、選抜ごとの入学手続期間内（**締切日厳守**）に本学所定の振込用紙を用いて、最寄りの金融機関から入学金を納入すると同時に、同封の「入学手続案内」に従って、「Web入学手続」および「入学手続書類の郵送」を完了してください。
- 入学手続期間（入学金納入と入学手続完了の期間）**

選抜種別	入学手続期間（ <b>締切日厳守</b> ）
総合型選抜(AO)Ⅰ期	2023年11月2日(木)～11月17日(金)
特定地域特別選抜	
帰国生徒・渡日生徒特別選抜	
社会人特別選抜	
ファミリー特別選抜Ⅰ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅰ期	
学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期 A方式・B方式・C方式	2023年12月2日(土)～12月8日(金)
学校推薦型選抜(専門・総合学科)	
総合型選抜(AO)Ⅱ期	2023年12月2日(土)～12月15日(金)
学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期 A方式・B方式・C方式	2023年12月23日(土)～2024年1月5日(金)
総合型選抜(AO)Ⅲ期	
ファミリー特別選抜Ⅱ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅱ期	
一般選抜 前期日程	2024年1月27日(土)～2月2日(金)
総合型選抜(AO)Ⅳ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅲ期	
一般選抜 中期日程	2024年2月17日(土)～2月26日(月)
総合型選抜(AO)Ⅴ期	
一般選抜 後期日程	2024年3月9日(土)～3月14日(木)
総合型選抜(AO)Ⅵ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅳ期	
一般選抜 ラストチャレンジ日程	2024年3月16日(土)～3月22日(金)

- 入学手続期間内に手続を完了しない者には、入学を許可しません。
- いったん納入した入学金は返還しません。**
- 本学では入学前の寄付金制度はありません。入学後、寄付金を募集するときは全て任意での取り扱いとなります。

※本学では2023年12月27日(水)から2024年1月8日(月・祝)までの期間、冬期休業となりますのでご了承ください。

以下の対象となる選抜種別に専願で合格し、入学手続を完了した者は、「一般選抜前期日程」で実施する『特待生選抜試験』に入学検定料免除でチャレンジすることができます。なお、特待生選抜は「一般選抜前期日程」のみで、特待生不採用の場合も以降の選抜に応募することはできません。詳細はP36と入試情報サイトの『特待生制度(奨学金給付)』(<https://oiuvoice.com/examination/honor/>)の項目、および合格通知書に同封する案内をご確認ください。

<b>対象となる選抜種別</b>	総合型(AO)Ⅰ期～Ⅲ期、学校推薦型(指定校)Ⅰ期・Ⅱ期、特定地域特別、スポーツ・吹奏楽特別Ⅰ期・Ⅱ期、ファミリー特別Ⅰ期・Ⅱ期、学校推薦型(公募)Ⅰ期・Ⅱ期(A方式・B方式・C方式)、帰国生徒・渡日生徒特別
------------------	--



## 前期授業料等納入期間

選抜種別	前期授業料等納入期間（締切日厳守）
総合型選抜(AO)Ⅰ期	2023年11月2日(木)～12月15日(金)
特定地域特別選抜	
帰国生徒・渡日生徒特別選抜	
社会人特別選抜	
ファミリー特別選抜Ⅰ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅰ期	
学校推薦型選抜(公募)Ⅰ期 A方式・B方式・C方式	2023年12月2日(土)～12月15日(金)
学校推薦型選抜(専門・総合学科)	
総合型選抜(AO)Ⅱ期	2023年12月2日(土)～2024年1月12日(金)
学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期 A方式・B方式・C方式	2023年12月23日(土)～2024年1月19日(金)
総合型選抜(AO)Ⅲ期	
ファミリー特別選抜Ⅱ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅱ期	
一般選抜 前期日程	2024年1月27日(土)～2月16日(金)
総合型選抜(AO)Ⅳ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅲ期	
一般選抜 中期日程	2024年2月17日(土)～3月8日(金)
総合型選抜(AO)Ⅴ期	
一般選抜 後期日程	2024年3月9日(土)～3月14日(木)
総合型選抜(AO)Ⅵ期	
スポーツ・吹奏楽特別選抜Ⅳ期	
一般選抜 ラストチャレンジ日程	2024年3月16日(土)～3月22日(金)

※本学では2023年12月27日(水)から2024年1月8日(月・祝)までの期間、冬期休業となりますのでご了承ください。

## 学費等納付金の振替について

納入された学費等(入学金・前期授業料・施設設備費・教育充実費)の納付金を本学の他の学部・学科・コースの学費へ振り替えることができます(専願の選抜は除く)。入学金・前期授業料・施設設備費・教育充実費の納入を完了した後、再度他の学部・学科・コースに合格し、納付金の振り替えを希望する場合は、再度合格された選抜の入学手続期間内に入試・広報部まで連絡してください。なお振り替え手続は大学から短期大学部、短期大学部から大学、いずれの場合も可能です。(ただし金額の過不足調整が必要な場合があります。)

Tel: 0120-585-160 (入試相談フリーダイヤル) 平日9:30～17:30

## 入学辞退手続

各選抜に併願で合格した者が入学を辞退する場合、以下のサイトから入学辞退登録の手続をしてください。

なお、入学辞退手続の有無にかかわらず、所定の期間内に学納金の納付および入学手続を完了していない場合は入学辞退とします。

また、一旦入学辞退の手続を完了した後に取り消すことはできませんので、十分ご注意ください。

不明な点は入試・広報部までお問い合わせください。Tel: 0120-585-160 (入試相談フリーダイヤル) 平日9:30～17:30

入学辞退登録手続: 【入試情報サイト】 <https://oiuvoice.com/examination/>

【入試情報サイト】



## 学費等納付金の返還

各選抜に併願で合格し、入学手続を完了した者が入学を辞退する場合、前項「入学辞退手続」に記載のサイトから入学辞退登録を完了し、「授業料等返還申請書」を印刷して必要書類を記入・捺印のうえ郵送してください。

2024年3月21日(木)までに入学辞退手続を完了した場合、すでに納入済みの学費等納付金から、入学金および返還に要する振込手数料を差し引いた金額の返還に応じます。

なお、返還申請書の本学到着から返還金の振込までに約4週間要しますので、予めご了承ください。

不明な点は入試・広報部までお問い合わせください。Tel: 0120-585-160 (入試相談フリーダイヤル) 平日9:30～17:30



# パソコン必携化について

本学では自ら所有するノートパソコンを持参して学ぶ、パソコン必携化を実施しています。  
大学・短大での授業を円滑に受講するため、3月末までに次のいずれかの方法で、各自専用のノートパソコンを準備してください。

## 1 すでに所有しているパソコンを利用

注) 授業ではMicrosoft Officeを使用します。そのため、Officeをインストールして使用できるノートパソコンをご準備ください。iPadなどのタブレット、Chromebookは使用できません。Office2016以降がインストールされているものを使用するか、大学が発行するMicrosoft365アカウントでOfficeをインストールしてご使用ください。(インストールの費用はかかりません。)

## 2 大学推奨モデルの新規購入

大学が委託している販売業者から購入(詳細は12月中旬ごろ本学ホームページでお知らせします。)  
[参考:2023年度入学生用モデル販売価格実績 ¥107,800~¥253,000(2024年度は価格が上昇する可能性があります。)]

## 3 大学推奨スペックのパソコンを新規購入

各自で市販のパソコンを購入(推奨スペックを満たすものが望ましい。)  
※大学4年生まで使用する場合は、大学推奨スペックのパソコンをご検討ください。

### 推奨スペック

形状	ノート型PC、キーボード、カメラ、マイク必要	ディスプレイ	画面解像度 1280×1024以上
OS	Windows11	無線LAN	IEEE802.11a/g/n/ac のいずれかに対応
CPU	マルチコア (Intel Core-i3以上)	バッテリー	駆動時間8時間以上が望ましい
メモリ	8GB以上	電源	USB-PD Type-Cが望ましい
ストレージ	SSD128GB以上	Officeソフトウェア	不要 (在学中はMicrosoft365が利用可能)

2024年度入学予定者のパソコン必携化についての詳細は、12月中旬ごろ本学ホームページでお知らせします。

# 特待生制度（奨学金給付）〔返済不要〕

大学では最長4年間、短期大学部では最長2年間の授業料が全額もしくは半額免除になる、【特待生制度】があります。  
各学部・学科の出願資格や受験方法については、該当の選抜種別のページをご確認ください。

## 募集人員

対象となる選抜	対象学部・学科	給付額	全額	半額
一般選抜前期日程	経営経済学部	経営学科	4名	8名
		経済学科	3名	6名
一般選抜中期日程	人間科学部	心理コミュニケーション学科	3名	8名
		人間健康科学科	3名	8名
		スポーツ行動学科	5名	12名
一般選抜後期日程	国際教養学部	国際コミュニケーション学科	3名	8名
		国際観光学科	3名	8名
	短期大学部		2名	6名

## 採用の基準点（大学・短大共通）

全額…160点 半額…140点 （200点満点）

合否判定とは別に行うため、合格基準点とは異なります。

## 出願資格ごとの特待生制度（奨学金給付）応募～採用者決定の流れ（出願資格の詳細は「入試情報サイト」でご確認ください。）

### 出願資格Ⅰ

- 1 一般選抜前期日程・中期日程・後期日程でインターネット出願登録をする際、「特待生制度（奨学金給付）」にチェック
- 2 「特待生制度（奨学金給付）志望理由書」をダウンロードし、特待生制度の志望理由を400字程度で記入
- 3 志願票・調査書などの出願書類とともに「特待生制度（奨学金給付）志望理由書」を簡易書留速達郵便で送付
- 4 選択した一般選抜日に受験（短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須）
- 5 合否判定とは別に「特待生制度（奨学金給付）」の判定を行い、採用者と給付額を決定
- 6 特待生制度（奨学金給付）の採用者には、合格発表日に合格通知書とともに「特待生制度（奨学金給付）採用通知書」を送付  
◆2年次生以降は各学部・学科が指定する条件をクリアすることにより、最長4年間（短期大学部は2年間）の継続受給が可能

入試情報サイト  
『選抜情報』



### 出願資格Ⅱ

- 1 対象となる者には、合格通知書とともに特待生選抜応募専用の「要項」・「志願票」・「特待生志望理由書」・「返送用封筒」を送付
- 2 応募者は「志願票」に必要事項と、「特待生志望理由書」に特待生制度の志望理由を400字程度で記入
- 3 **要項に記載する提出期間内**に、専用の「返送用封筒」に「志願票」および「特待生志望理由書」を同封し、簡易書留速達郵便で返送
- 4 選択した一般選抜前期日程の1日目または2日目に受験（大学は国語・英語・選択科目の3科目受験、短期大学部は国語・英語の2科目受験が必須）
- 5 「特待生制度（奨学金給付）」の判定を行い、採用者と給付額を決定
- 6 特待生選抜応募者には、一般選抜前期日程の合格発表日に採否の通知書を発送（採用者には既納の学費等の過不足調整についての案内も同封）  
◆2年次生以降は各学部・学科が指定する条件をクリアすることにより、最長4年間（短期大学部は2年間）の継続受給が可能

## 大学

学部・学科 内訳	経営経済学部		人間科学部			国際教養学部	
	経営学科	経済学科	心理コミュニケーション学科	人間健康科学科	スポーツ行動学科	国際コミュニケーション学科	国際観光学科
入学金※1	280,000円	280,000円	280,000円	280,000円	280,000円	280,000円	280,000円
前期学納金	授業料	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円
	教育充実費	12,500円	12,500円	10,000円	10,000円	22,500円	12,500円
諸会費※2	65,000円	65,000円	65,000円	65,000円	65,000円	65,000円	65,000円
入学時納付金小計	877,500円	877,500円	875,000円	875,000円	887,500円	877,500円	877,500円
後期学納金※3	授業料	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円	415,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円	105,000円
	教育充実費	12,500円	12,500円	10,000円	10,000円	22,500円	12,500円
後期学納金小計	532,500円	532,500円	530,000円	530,000円	542,500円	532,500円	532,500円
入学初年次納付金合計	1,410,000円	1,410,000円	1,405,000円	1,405,000円	1,430,000円	1,410,000円	1,410,000円

※1. 入学金は入学時のみ徴収します。

※2. 諸会費は入学時のみ徴収します。内訳は「学生会費」40,000円と「同窓会費」25,000円です。

※3. 後期学納金は入学後の10月上旬頃に本学から郵送する「振込依頼票」で納入してください。

注) ① 2年次以降の学納金は、前期・後期に分けてそれぞれ以下の期日までに一括して納入してください。

前期：4月30日、後期：10月31日

② 免許状取得等のための費用は別途徴収します。

③ 「パソコン必携化」に関する費用はP35を参照してください。

## 短期大学部

学科・コース 内訳	幼児保育学科	栄養学科	ライフデザイン学科	
			観光・英語コース	キャリアデザインコース
入学金※1	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
前期学納金	授業料	415,000円	415,000円	415,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	105,000円
	教育充実費	50,000円	39,000円	11,000円
諸会費※2	45,000円	45,000円	45,000円	45,000円
入学時納付金小計	865,000円	854,000円	826,000円	826,000円
後期学納金※3	授業料	415,000円	415,000円	415,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	105,000円
	教育充実費	50,000円	39,000円	11,000円
後期学納金小計	570,000円	559,000円	531,000円	531,000円
入学初年次納付金合計	1,435,000円	1,413,000円	1,357,000円	1,357,000円

※1. 入学金は入学時のみ徴収します。

※2. 諸会費は入学時のみ徴収します。内訳は「学生会費」20,000円と「同窓会費」25,000円です。

※3. 後期学納金は入学後の10月上旬頃に本学から郵送する「振込依頼票」で納入してください。

注) ① 2年次の学納金は、前期・後期に分けてそれぞれ以下の期日までに一括して納入してください。

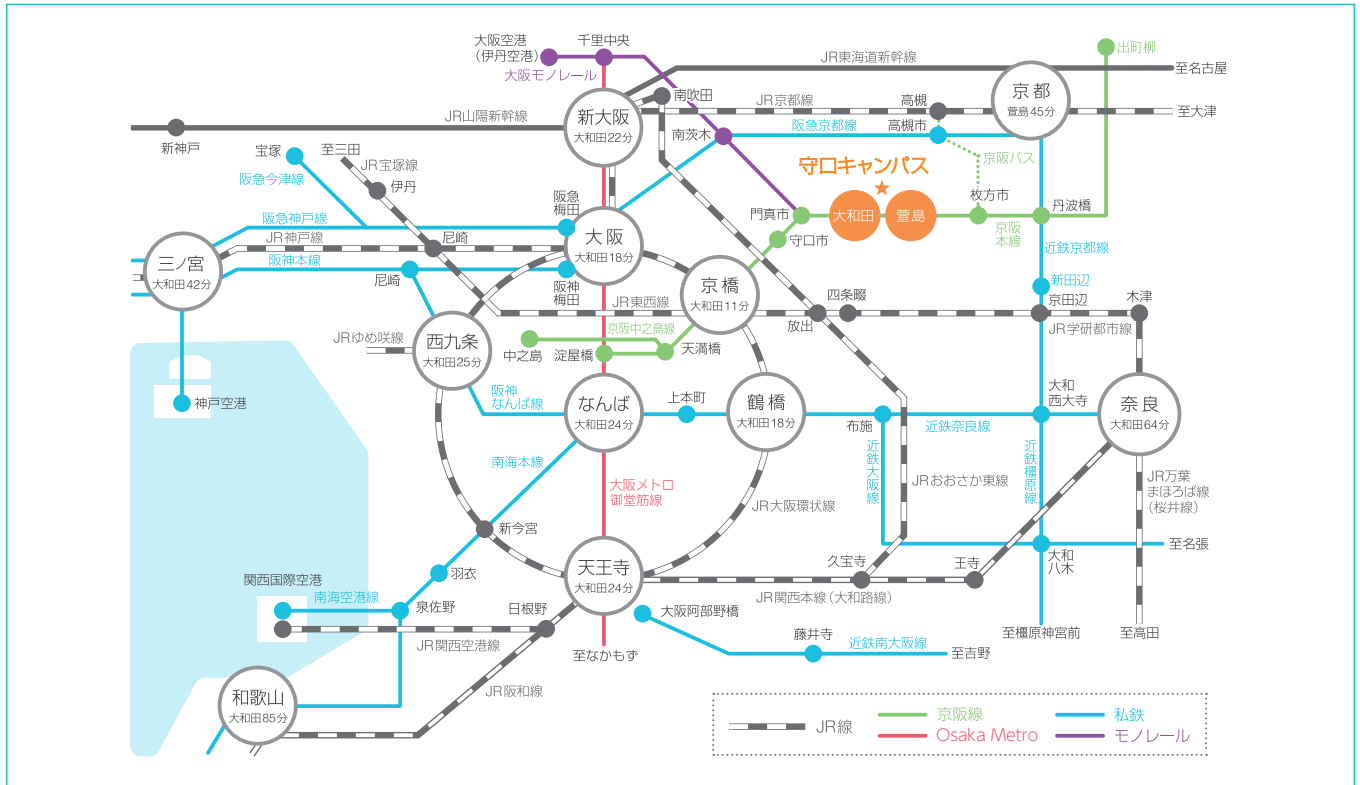
前期：4月30日、後期：10月31日

② 免許状取得等のための費用は別途徴収します。

③ 「パソコン必携化」に関する費用はP35を参照してください。

# 各選抜会場の案内図

## 本学会場 (守口キャンパス)



### 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 [守口キャンパス]

〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57

Tel: 0120-585-160 (入試相談フリーダイヤル) 平日9:30~17:30

●京阪本線「大和田駅」または「萱島駅(西口)」下車、徒歩約8分

※大和田駅:「普通」、「区間急行」のみ停車

※萱島駅:「普通」、「区間急行」、「準急」、「通勤準急」のみ停車

### 1 大阪 (梅田、天王寺) 方面からJR利用



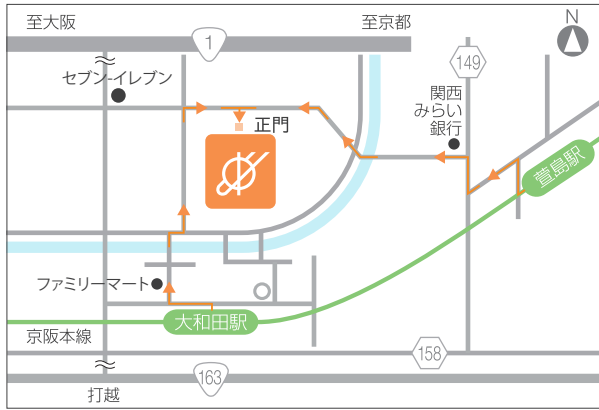
### 2 京都方面からJR・近鉄電車・京阪電車利用



### 3 奈良方面から近鉄電車・JR利用



## 【本学会場】守口キャンパス



京阪本線「大和田駅」「萱島駅(西口)」から徒歩 8分  
 〒570-8555 大阪府守口市藤田町 6-21-57  
 Tel : 0120-585-160

## 【沖縄会場】JR九州ホテルブLOSSUM那覇

<特定地域特別選抜>



ゆいレール「美栄橋駅」から徒歩 5分  
 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志 2-16-1  
 Tel : 098-861-8700

## 【岡山会場】サン・ピーチOKAYAMA

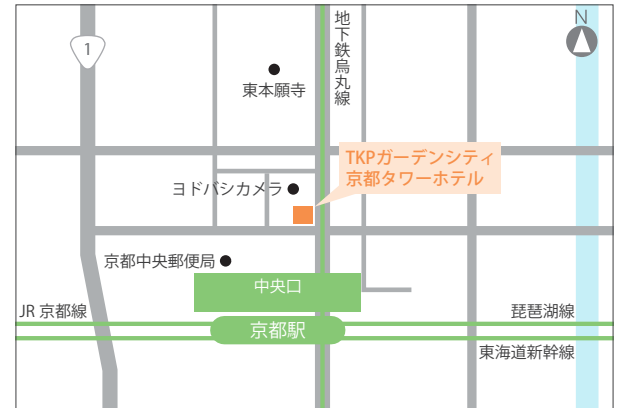
<学校推薦型選抜(公募)I期 A方式・B方式>  
 <一般選抜 後期日程>



JR「岡山駅」東口から徒歩 8分  
 〒700-0023 岡山県岡山市北区駅前町 2-3-31  
 Tel : 086-225-0631

## 【京都会場】TKPガーデンシティ京都タワーホテル

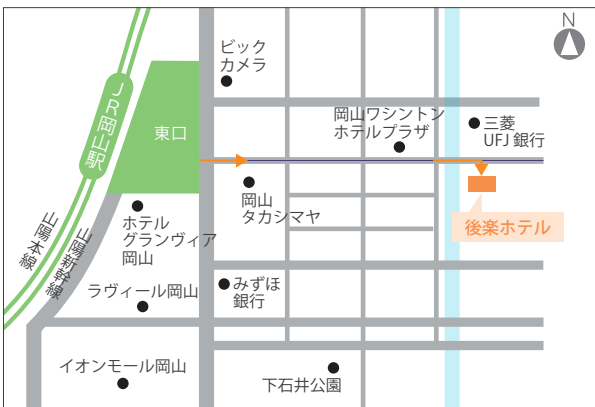
<一般選抜 前期日程>



JR「京都駅」中央口から徒歩 2分  
 〒600-8216 京都府京都市下京区烏丸通七条下る東塩小路町 721-1  
 Tel : 075-342-1533

## 【岡山会場】後楽ホテル

<一般選抜 前期日程>



JR「岡山駅」東口から徒歩 5分  
 〒700-0827 岡山県岡山市北区平和町 5-1  
 Tel : 086-221-7111

## 【沖縄会場】沖縄県市町村自治会館

<一般選抜 前期日程>



ゆいレール「旭橋駅」から徒歩 5分  
 〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37  
 Tel : 098-862-8181

注1) 選抜日当日、本学最寄駅および会場周辺(地方会場を含む)で下宿資料やマンションのパンフレット等を配布する者がいても、本学とは一切関係がありませんので、十分注意してください。

注2) 地方会場は都合により変更することがあります。

注3) 各会場の志願者数が会場の収容人数を超過した場合、本学(守口キャンパス)へ振替になる場合があります。

上記注2)・注3)の場合、出願者には本学から個別に通知します。





# 受験のための宿泊施設について

本学（守口キャンパス）周辺には、沿線に以下のホテルがあります。利用される方は早めに各自でお申し込みください。また★印のホテルは、別紙「受験生宿泊申込書」（ダウンロード）に記載の旅行代理店にて手配も可能ですので、早めにお申し込みください。

施設名	所在地	最寄り駅	電話番号
門真パブリックホテル	門真市新橋町2-8	大阪モノレール・京阪門真市駅徒歩3分	06-6906-1151
スーパーホテル門真	門真市新橋町15-20	大阪モノレール・京阪門真市駅徒歩4分	06-6904-9000
★ホテルNCB	大阪市北区中之島6-2-27	京阪中之島駅徒歩3分	06-6443-2255
★ホテルアゴーラ大阪守口	守口市河原町10-5	京阪守口市駅徒歩1分	06-6994-1111
★ホテル京阪京橋グランデ	大阪市都島区東野田町2-1-38	京阪・JR京橋駅徒歩1分	06-6353-0321
ホテル京阪天満橋	大阪市中央区谷町1-2-10	地下鉄・京阪天満橋駅徒歩1分	06-6945-0321
大阪キャッスルホテル	大阪市中央区天満橋京町1-1	地下鉄・京阪天満橋駅上	06-6942-2401
ハートンホテル西梅田	大阪市北区梅田3-3-55	JR大阪駅徒歩3分	06-6342-1111
アパホテル(大阪門真市駅前)	大阪府門真市元町2-6	大阪モノレール・京阪門真市駅徒歩3分	06-6909-1111

